**令和８年度　　通信教育実施計画**

松陰高等学校（本校／各学習センター）

| 教科 | 科目 | 単位数 | 履修上の留意点 |
|---|---|---|---|
| 英語 | 英文法入門2 | 2 | 選択科目 |

| | |
|---|---|
| 指導目標 | 英文法の主要事項を復習・発展させ、高等学校の英語学習及び大学入学試験に対応するための文法力を身に付ける。 |

| 教科書 | 副教材等 | 添削指導 | 面接指導 |
|---|---|---|---|
| 学校作成教材（英文法入門2） | | 6回 | 8単位時間 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 多様なメディアを利用した学習による面接指導時間数の減免実施の有無 | □ | 実施している | 多様なメディアを利用した学習による減免後の面接指導時間数 | 該当なし |
| | ☑ | 実施していない | | |

添削指導（レポート）

| 回 | 学習内容 | 対応する面接指導の回 | 提出期限 |
|---|---|---|---|
| 1 | 動詞と時制、自動詞・他動詞、能動態・受動態及び現在完了を理解する。 | 1 | 5月13日 |
| 2 | 不定詞・動名詞・分詞の働きと意味、分詞構文を理解する。 | 2 | 6月6日 |
| 3 | 関係代名詞・関係副詞の形と働き及び両者の違いを理解する。 | 3 | 7月4日 |
| 4 | 原級・比較級・最上級を用いた比較表現を理解する。 | 4 | 8月8日 |
| 5 | 助動詞及び「助動詞＋have＋過去分詞」の意味と用法を理解する。 | 5 | 11月11日 |
| 6 | 仮定法過去・過去完了・未来及びifを省略・代用する表現を理解する。 | 6 | 1月20日 |

面接指導(スクーリング)

| 回 | 単位時間 | 学習内容 | 実施場所 | 実施日 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | | 動詞の時制と自動詞・他動詞の用法を演習する。 | 各学習センター | 5月 |
| 2 | | 能動態・受動態及び現在完了を文脈の中で使い分ける。 | 各学習センター | 6月 |
| 3 | | 不定詞・動名詞・分詞及び分詞構文を演習する。 | 各学習センター | 7月 |
| 4 | | 関係代名詞と関係副詞を用いた英文を演習する。 | 各学習センター | 8月 |
| 5 | | 原級・比較級・最上級による比較表現を演習する。 | 各学習センター | 10月 |
| 6 | | 助動詞の意味の違いと完了形を伴う表現を演習する。 | 各学習センター | 11月 |
| 7 | | 仮定法過去・過去完了の基本形を演習する。 | 各学習センター | 12月 |
| 8 | | 多様な仮定法表現を確認し、主要文法事項を総括する。 | 各学習センター | 1月 |

多様なメディアを利用した学習

計画段階では実施予定なし

試験

| 回数 | 試験範囲 | 実施場所 | 実施日 |
|---|---|---|---|
| 1 | レポート1～3 | 各学習センター | 9月 |
| 2 | レポート4～6 | 各学習センター | 2月 |

学習の成果に係る評価及び単位の修得の認定に当たっての基準

添削指導、面接指導、試験の結果を、本校の「学習評価および単位認定の方針」及び評定基準に基づき総合的に評価する。所定の添削課題の提出、面接指導の受講及び試験の受験を満たし、学習成果が認められる場合に単位を認定する。

その他

各学習センターでは、本校の通信教育実施計画及び指示に従い実施する。施設状況や生徒の状況等に応じて日程・実施方法を調整する場合も、本校の承認又は指示のもと、指導内容・評価・単位認定基準に変更が生じない範囲で対応する。